

# おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



ちっこうねんど <sup>つか</sup>を使って、<sup>くらやみ</sup>暗闇で<sup>ひか</sup>光るキーホルダーをつくります。

(<sup>しょうじかん</sup>所要時間：<sup>やく</sup>約<sup>ぶん</sup>30分)

## <<sup>ざいりょう</sup>材料>

- 蓄光粘土 <sup>みどりいろ</sup>緑色 7g、<sup>あおいろ</sup>青色 2g、<sup>むらさきいろ</sup>紫色 2g

※今回は<sup>みどりいろ</sup>緑色、<sup>あおいろ</sup>青色、<sup>むらさきいろ</sup>紫色の3色を使い、<sup>みどりいろ</sup>緑色の粘土を土台として使いました。

- 粘土板 <sup>したじ</sup>※下敷きやまな板でも代用できます。

- 台所用三角コーナーのネット

- のし棒

- 型抜き (<sup>まるがた</sup>丸型、<sup>かざよう</sup>飾り用の型など)

※今回は直径6cmの丸い型を使用しました。

※厚紙をまるめてホッチキスでとめたものでも代用できます。

- 竹ひご

- キーホルダーの<sup>かなく</sup>金具

- ゼムクリップ

- ボンド



## <<sup>かた</sup>つくり方>

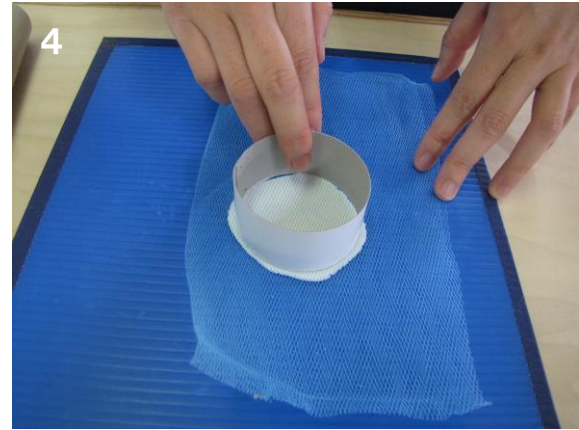
- ①ゼムクリップを「く」の字に<sup>し</sup>ひろげ、キーホルダーの<sup>かなく</sup>金具に<sup>ひか</sup>引っ掛ける。



おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



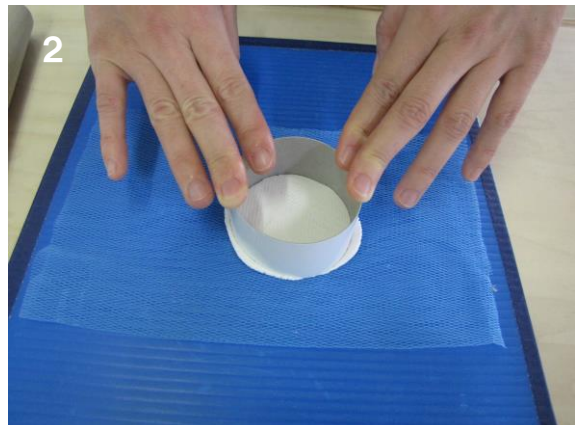
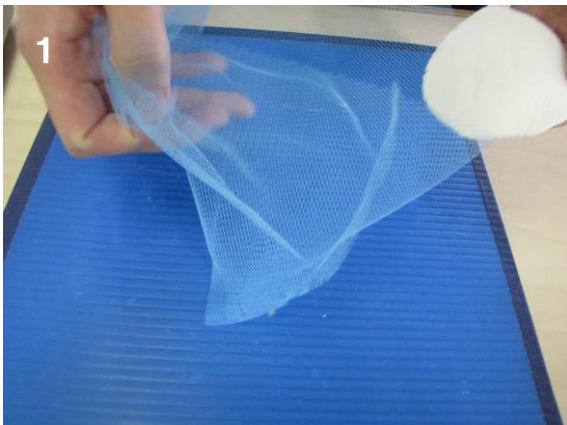
②キーホルダーの土台となる<sup>どたい</sup>緑色の<sup>みどりいろ</sup>蓄光粘土<sup>ちっこうねんど</sup>を2つに分け、<sup>わ</sup>ネットに入れ、のし棒で1mm程度の<sup>ほう</sup>厚さになるよう、それぞれ<sup>ま</sup>丸くのばす。



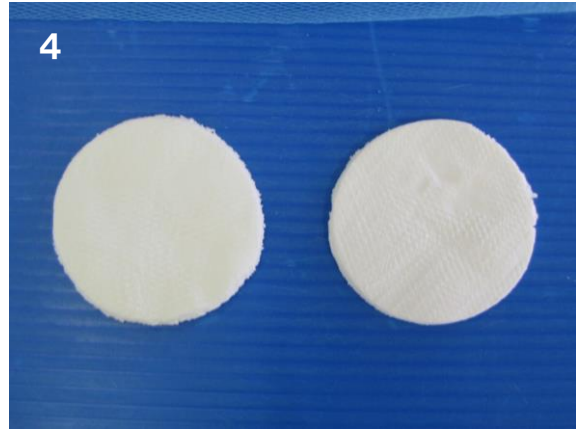
Point!

<sup>ちっこうねんど</sup>蓄光粘土は<sup>ねんどばん</sup>粘土板やのし棒にくっつきやすいので、<sup>ほう</sup>手である程度<sup>て</sup>薄くしてから<sup>ていどうす</sup>ネット<sup>はさ</sup>で挟んでのし棒<sup>ほう</sup>でのばそう！  
ときどき、ネットごと<sup>かえ</sup>ひっくり返すとくっつき<sup>ほうし</sup>防止になるよ！

③のばした<sup>みどりいろ</sup>緑色の<sup>ちっこうねんど</sup>蓄光粘土をネットから<sup>と</sup>取り出し、<sup>だ</sup>丸型でくり抜き、<sup>まるがた</sup>円形の<sup>ぬ</sup>粘土<sup>えんけい</sup>を2枚つくる。



おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



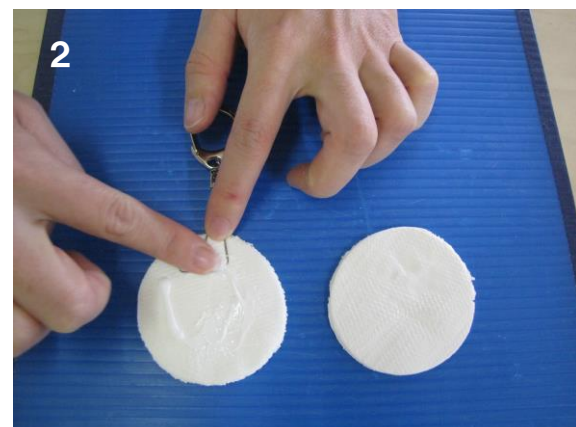
Point!

<sup>かた</sup>型がついた<sup>じょうたい</sup>状態で<sup>まわ</sup>周りの<sup>よぶん</sup>余分な粘土を<sup>と</sup>取り除くと<sup>のぞ</sup>きれいな<sup>えんけい</sup>円形ができるよ！

④③の<sup>えんけいねんど</sup>円形粘土1枚に①を<sup>まい</sup>ゼムクリップのはしの<sup>よぶん</sup>部分が5mm程度は<sup>ていど</sup>み出<sup>で</sup>るよう<sup>お</sup>にして<sup>お</sup>置く。



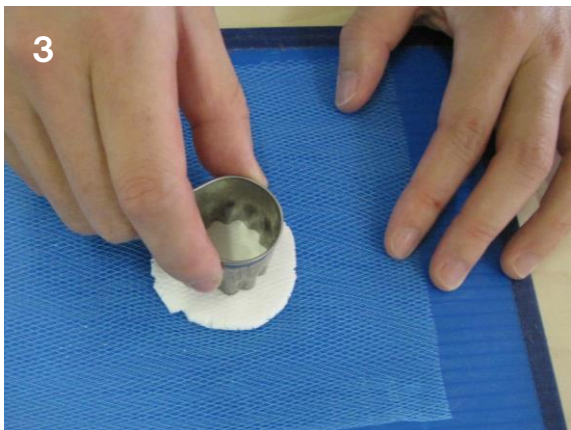
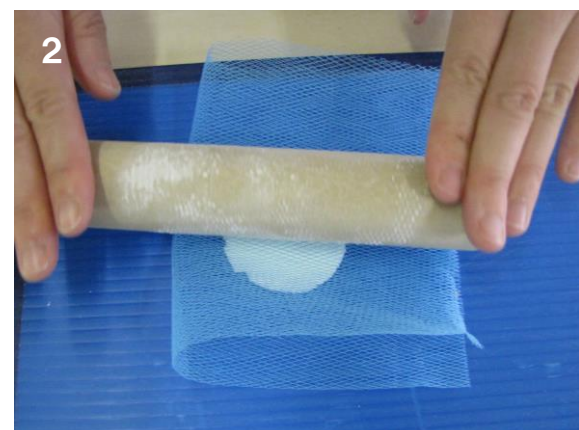
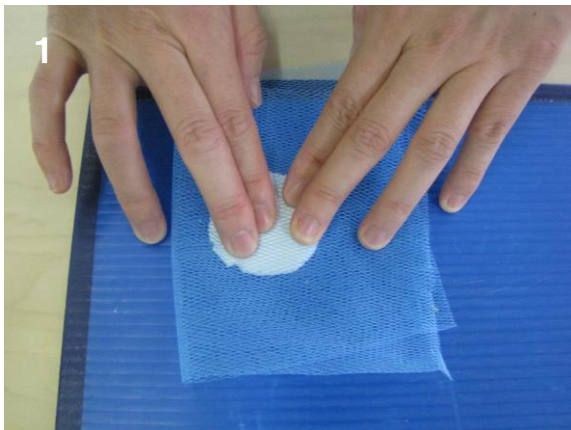
⑤④に<sup>ぬ</sup>ボンドを塗り、③の<sup>のこ</sup>残りの<sup>えんけいねんど</sup>円形粘土を<sup>かさ</sup>重ね、くっつける。



おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



◎<sup>あおいろ</sup>青色や<sup>むらさきいろ</sup>紫色の<sup>ちっこうねんど</sup>蓄光粘土を<sup>うす</sup>薄くのばし、<sup>かざ</sup>飾り用の<sup>よう</sup>型で<sup>かた</sup>くり<sup>ぬ</sup>抜く。



おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



⑦⑤に⑥の飾り<sup>かざ</sup>をボンドでくっつけ、竹<sup>たけ</sup>ひごで<sup>もよう</sup>模様をつける。



Point!

<sup>たけ</sup>竹ひごで<sup>もよう</sup>模様をつけるなど<sup>おうつ</sup>凹凸がある<sup>ひか</sup>とよりきれいに光るよ！

⑧<sup>かんせい</sup>完成！



<sup>まるがたいがい</sup>丸型以外にもおうちにある<sup>かた</sup>型<sup>つか</sup>を使って、アレンジしてみてね！

おうちでやってみよう！ 「<sup>ひか</sup>光る！ねんどキーホルダー」



■ <sup>うち</sup>お家でつくる<sup>ちゅうい</sup>ときに注意すること

- <sup>あま</sup>余った<sup>ねんど</sup>粘土は<sup>かんそう</sup>乾燥しないように<sup>つつ</sup>ラップに包むなどして<sup>ほかん</sup>保管しましょう。
- <sup>ふよう</sup>不要になった<sup>ねんど</sup>粘土は<sup>も</sup>燃えない<sup>だ</sup>ゴミに出してください。

※<sup>ちいき</sup>地域によって<sup>だ</sup>ゴミ出し<sup>ちが</sup>ルールが<sup>すま</sup>違いますので、<sup>ちいき</sup>お住いの<sup>したが</sup>地域のルールに従って<sup>しより</sup>処理してください。